



平成30年3月28日

工事入札に新評価基準を試行

～総合評価落札方式 施工計画重視型（重点評価）の取組～

稚内開発建設部の工事入札は全て総合評価落札方式を適用しておりますが、このうち道路部門の工事において「施工能力評価型 I 型 施工計画重視型」の評価ウェートを考慮した、重点評価の取組を試行します。

本取組は、総合評価落札方式の施工能力評価型 I 型「施工計画重視型」の評価テーマ数をこれまでの4問から設問数を3問として評価ウェートを設定し、重点評価するものです。

本評価方法は品質向上、技術力向上のほかに、評価テーマ数を抑制することで、入札参加希望者の負担軽減にもつながります。

記

試行対象 : 一般土木等 道路部門
A 等級、AB 等級、B 等級の中から抽出
試行時期 : 平成30年4月1日以降の公告工事から試行

※詳細は、別紙をご覧ください。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部

技術管理官 あきはま まさひろ 秋浜 政弘 電話 0162-33-1004

技術管理課 課長 さとう しげかず 佐藤 茂一 電話 0162-33-1031

道路保全整備課 課長 こんの ひでかず 今野 秀一 電話 0162-33-1159

稚内開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/wk/>



施工計画重視型(重点評価)の取組

施工計画重視型

施工能力評価型Ⅰ型については、より適切で確実な施工を行う能力を有しているかを書面で確認できる仕組みが必要であり、現場に適した施工監理能力を評価し、品質を向上させるという観点から、「施工監理能力の確認(書面)」の評価を重視することで、技術者の能力等をこれまで以上に発揮してもらうことができるような取組として、「施工計画重視型」を試行

■新たな取組

「施工監理能力の確認(書面)」の評価テーマ数を3問として、評価ウェイトを設定し重点評価
本評価方法は品質向上、技術力向上のほかに、評価テーマ数を抑制(設問数を4問から3問)することで入札参加希望者の負担軽減にもつながる

■試行対象

- ・工事区分: 一般土木等 (道路部門)
- ・試行時期 平成30年4月1日以降の公告工事から試行
- ・対象等級: A等級、AB等級、B等級の中から抽出

■配点

配点20点の変更はなし 設問3問はテーマ1が10点 テーマ2・3が各5点の評価となる
設問4問の場合 設問3問の場合

項目	評価基準	評価	配点
施工監理能力の確認 (書面) 設問数は4問 (配点5点×4問)	4項目評価	20.0	20.0
	3項目評価	15.0	
	2項目評価	10.0	
	1項目評価	5.0	
	評価なし	0.0	

項目	評価基準	評価	配点
施工監理能力の確認 (書面) 設問数は3問 (テーマ1)10点 (テーマ2・3)各5点	テーマ1評価	10.0	20.0
	テーマ2評価	5.0	
	テーマ3評価	5.0	
	評価なし	0.0	